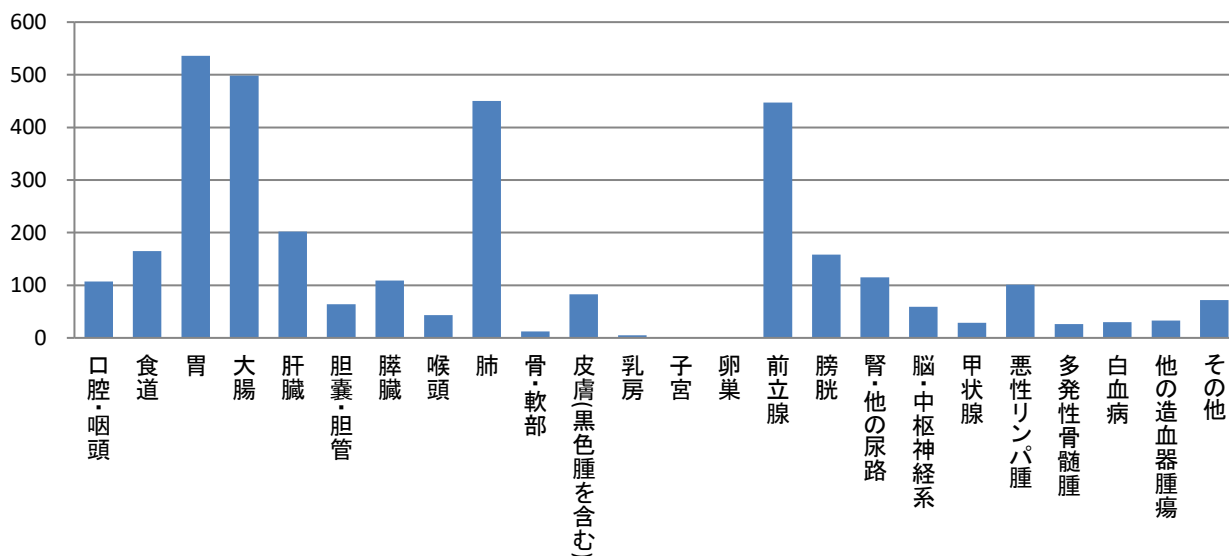


# 1. 性別・部位別登録数と割合

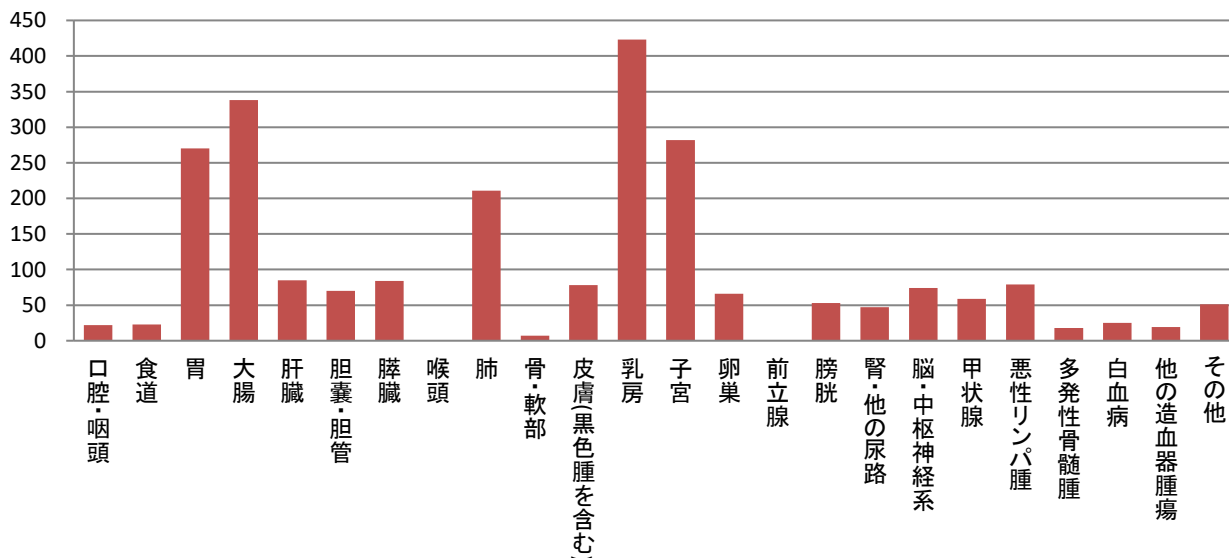
診断日: 2012年1月1日 ~ 2012年12月31日

登録数は、多い方から、男性では、胃、大腸、肺、前立腺、  
女性では、乳房、大腸、子宮、胃、肺の順となる。  
割合は、男性が58%、女性が42%で男性が多い。

### 部位別登録数(男性)



### 部位別登録数(女性)



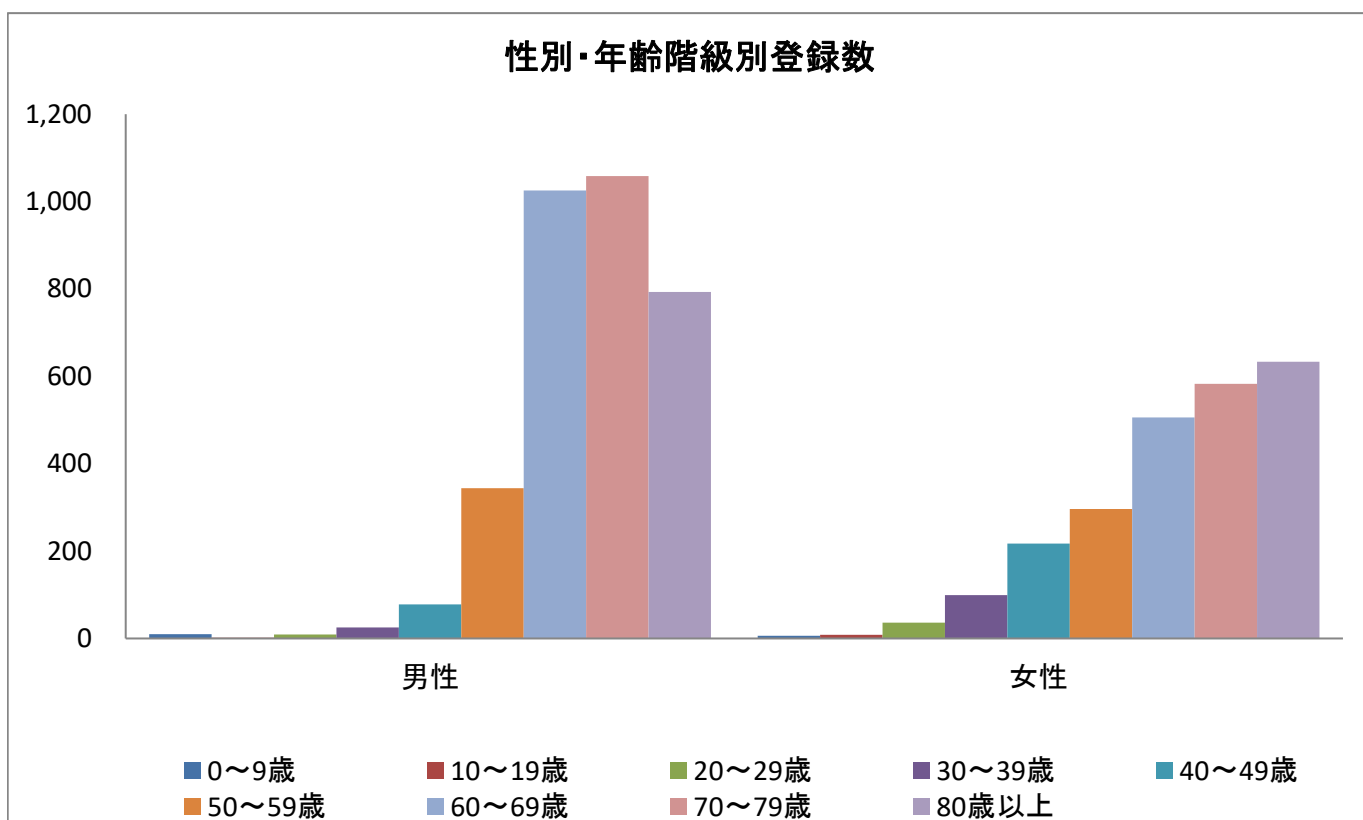
	登録数			割合		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
口腔・咽頭	107	22	129	83%	17%	100%
食道	165	23	188	88%	12%	100%
胃	536	270	806	67%	33%	100%
大腸	498	338	836	60%	40%	100%
肝臓	202	85	287	70%	30%	100%
胆嚢・胆管	64	70	134	48%	52%	100%
膵臓	109	84	193	56%	44%	100%
喉頭	43	0	43	100%	0%	100%
肺	450	211	661	68%	32%	100%
骨・軟部	12	7	19	63%	37%	100%
皮膚(黒色腫を含む)	83	78	161	52%	48%	100%
乳房	5	423	428	1%	99%	100%
子宮	0	282	282	0%	100%	100%
卵巣	0	66	66	0%	100%	100%
前立腺	447	0	447	100%	0%	100%
膀胱	158	53	211	75%	25%	100%
腎・他の尿路	115	47	162	71%	29%	100%
脳・中枢神経系	59	74	133	44%	56%	100%
甲状腺	29	59	88	33%	67%	100%
悪性リンパ腫	101	79	180	56%	44%	100%
多発性骨髄腫	26	18	44	59%	41%	100%
白血病	30	25	55	55%	45%	100%
他の造血器腫瘍	33	19	52	63%	37%	100%
その他	72	51	123	59%	41%	100%
合計	3,344	2,384	5,728	58%	42%	100%

## 2. 性別・年齢階級別登録数

診断日:2012年1月1日 ~ 2012年12月31日

男性では、60歳代と70歳代にピークが見られる。  
女性では、加齢とともに増加する傾向が見られるが、  
50歳代から60歳代にかけて急増するのが注目される。

	男性	女性	計
0～9歳	10	6	16
10～19歳	2	8	10
20～29歳	9	36	45
30～39歳	25	99	124
40～49歳	78	217	295
50～59歳	344	296	640
60～69歳	1,025	506	1,531
70～79歳	1,058	583	1,641
80歳以上	793	633	1,426

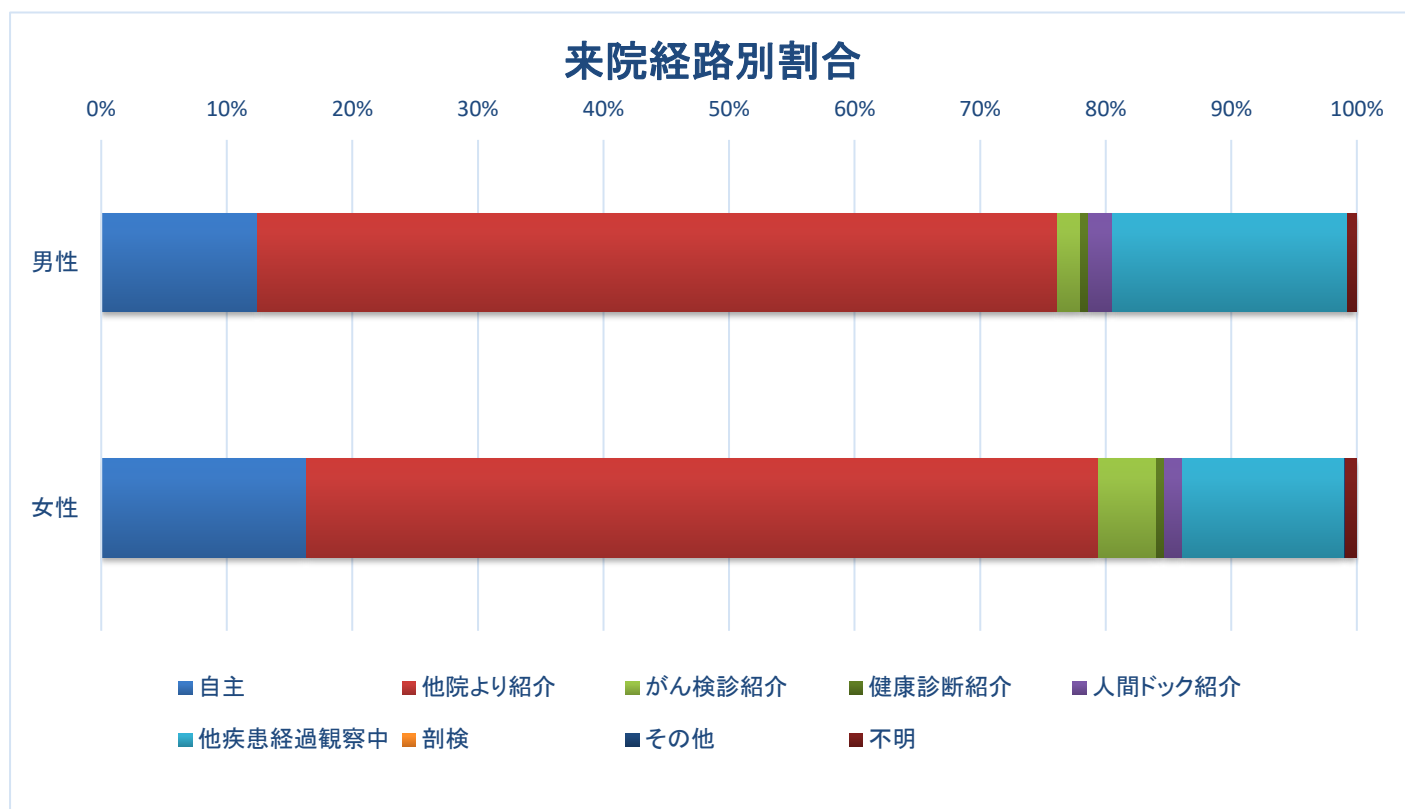


### 3. 来院経路別登録数と割合

診断日:2012年1月1日 ~ 2012年12月31日

来院経路は、多い方から「他院より紹介」が男女とも6割強を占め、次いで「他疾患経過観察中」、「自主」の来院が12%から19%で、「がん検診」、「人間ドック」、「健康診断」による来院は少ない。

	自主	他院より紹介	がん検診紹介	健康診断紹介	人間ドック紹介	他疾患経過観察中	剖検	その他	不明	合計
男性	415	2,131	62	22	64	626	0	0	24	3,344
女性	390	1,504	109	15	35	308	0	1	22	2,384
男性	12%	64%	2%	1%	2%	19%	0%	0%	1%	100%
女性	16%	63%	5%	1%	1%	13%	0%	0%	1%	100%



#### 4. 発見経緯別登録数と割合

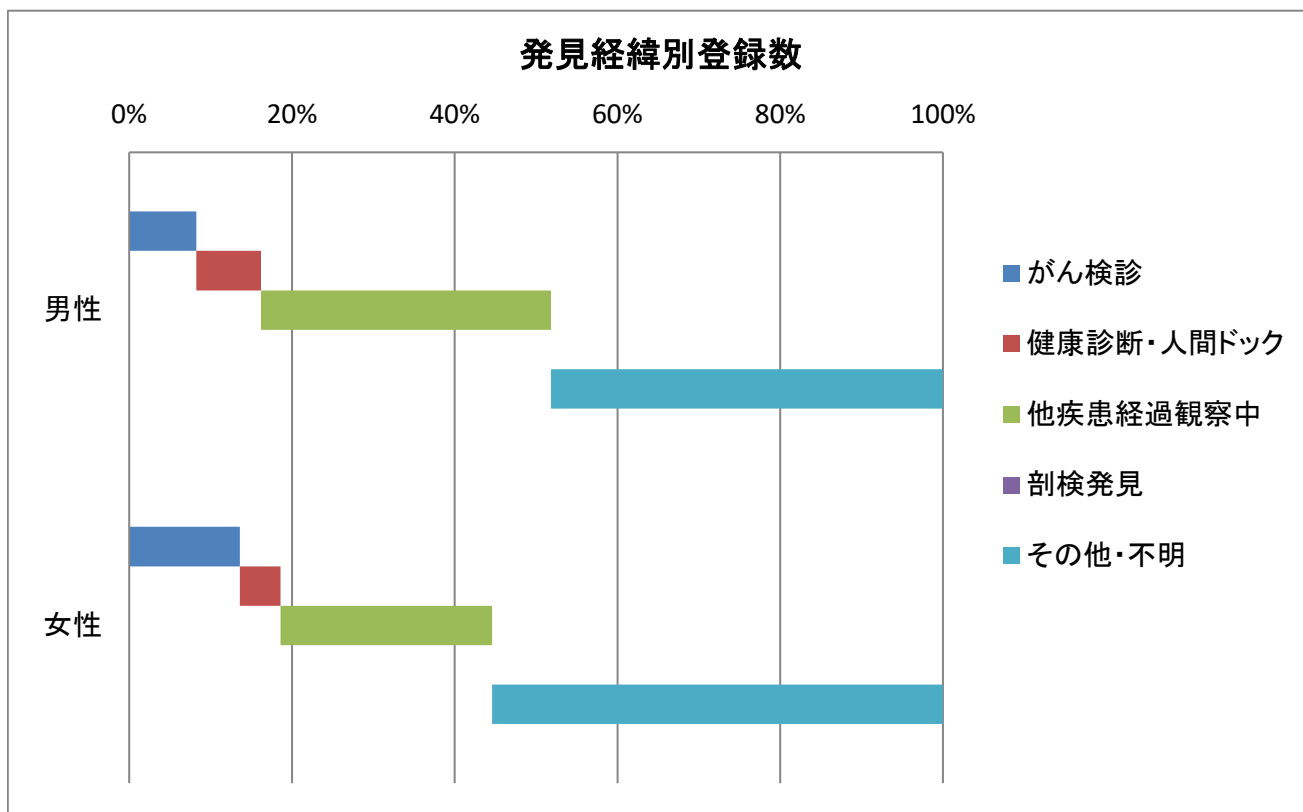
診断日：2012年1月1日 ～ 2012年12月31日

発見経緯は、「その他・不明」を除くと、多い方から「他疾患経過観察中」が男性36%、女性26%で最も多い。

「がん検診」や「健康診断・人間ドック」によるものはそれぞれ10%前後で少ない。

なお、「その他・不明」が約半数を占めるのを考慮する必要がある。

	がん検診	健康診断・人間ドック	他疾患経過観察中	剖検発見	その他・不明	合計
男性	276	265	1,192	0	1,611	3,344
女性	324	119	620	0	1,321	2,384
男性	8%	8%	36%	0%	48%	100%
女性	14%	5%	26%	0%	55%	100%





## 5. 部位別各種集計結果のまとめ

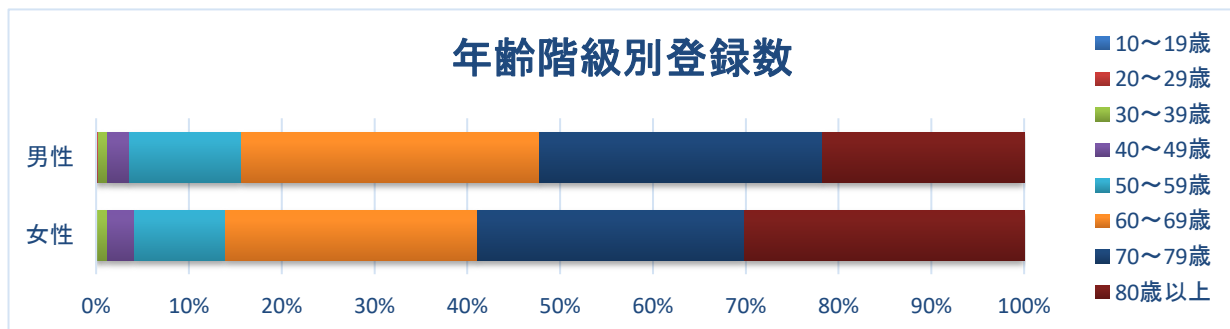
部 位： 大腸

診断日： 2012/01/01 ~ 2012/12/31

大腸がんは、60歳以上が男女とも8割強を占め、男性は60歳代、女性は80歳以上が最も多い。  
 ステージ別には、0期が15%、I期からIV期までは、23%から16%で推移し、大きな差異は見られない。  
 ステージ別に治療方法を観察すると、0期では「内視鏡のみ」が82%を占め、「手術のみ」は12%と少ない。  
 I期では「手術のみ」が57%で最も多く、次いで「内視鏡のみ」が17%、「手術/内視鏡+薬物療法」が14%を占める。  
 II期、III期では、「内視鏡のみ」は1%から0%に減少、「手術のみ」と「手術/内視鏡+薬物療法」と併せて9割に増加する。  
 IV期では「手術のみ」は16%まで減少し、「薬物療法のみ」、「手術/内視鏡+薬物療法」と「治療なし」で7割強を占める。

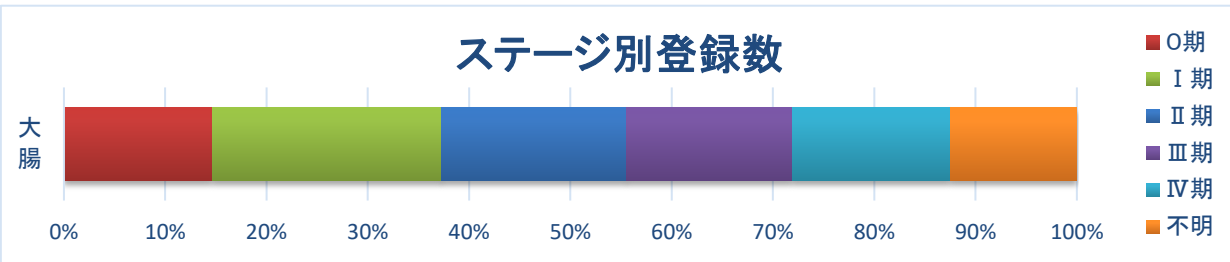
### 1. 年齢階級別登録数

	男性	女性
10~19歳	0	0
20~29歳	1	0
30~39歳	5	4
40~49歳	12	10
50~59歳	60	33
60~69歳	160	92
70~79歳	152	97
80歳以上	108	102
合計	498	338



### 2. ステージ別登録数

	件数	割合
0期	121	15%
I期	187	23%
II期	151	18%
III期	135	16%
IV期	129	16%
不明	103	12%
合計	826	100%

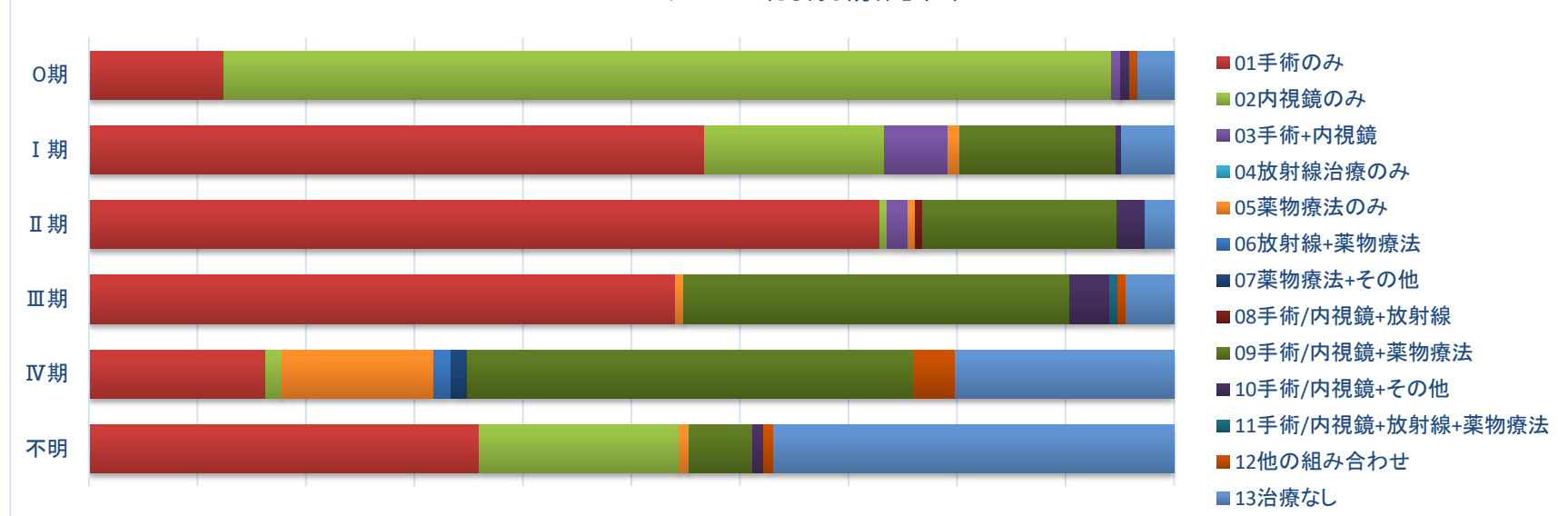


### 3. ステージ別治療方法

註) %は、ステージ毎の治療方法別割合を示す

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	0期	I期	II期	III期	IV期
01手術のみ	15	106	110	73	21	37	12%	57%	73%	54%	16%
02内視鏡のみ	99	31	1	0	2	19	82%	17%	1%	0%	2%
03手術+内視鏡	1	11	3	0	0	0	1%	6%	2%	0%	0%
04放射線治療のみ	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%
05薬物療法のみ	0	2	1	1	18	1	0%	1%	1%	1%	14%
06放射線+薬物療法	0	0	0	0	2	0	0%	0%	0%	0%	2%
07薬物療法+その他	0	0	0	0	2	0	0%	0%	0%	0%	2%
08手術/内視鏡+放射線	0	0	1	0	0	0	0%	0%	1%	0%	0%
09手術/内視鏡+薬物療法	0	27	27	48	53	6	0%	14%	18%	36%	41%
10手術/内視鏡+その他	1	1	4	5	0	1	1%	1%	3%	4%	0%
11手術/内視鏡+放射線+薬物療法	0	0	0	1	0	0	0%	0%	0%	1%	0%
12他の組み合わせ	1	0	0	1	5	1	1%	0%	0%	1%	4%
13治療なし	4	9	4	6	26	38	3%	5%	3%	4%	20%
合計	121	187	151	135	129	103	100%	100%	100%	100%	100%

### ステージ別治療方法







## 5. 部位別各種集計結果のまとめ

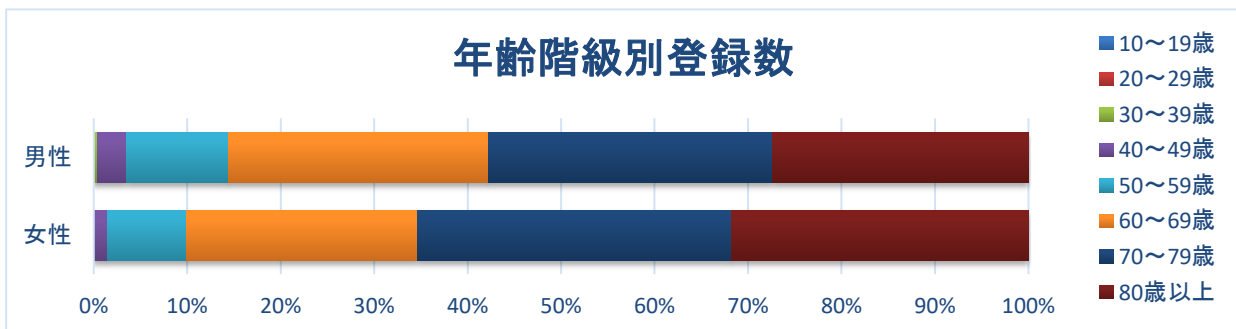
部位： 肺

診断日： 2012/01/01 ~ 2012/12/31

肺がんは、男女とも60歳以上が9割前後を占め、男女とも70歳代が最も多い。  
 ステージ別には、I期が39%で最も多く、II期は6%と少なく、III期は17%、IV期は33%で、III期とIV期を併せると5割強を占める。  
 ステージ別の治療方法を観察すると、I期では「手術のみ」が59%、「手術/内視鏡+薬物療法」が20%で併せて8割弱を占める。  
 II期、III期、IV期と進行に伴って、「手術のみ」は減少し、「薬物療法のみ」は5%から32%、41%に増加する。「治療なし」は25%、32%、29%と推移する。

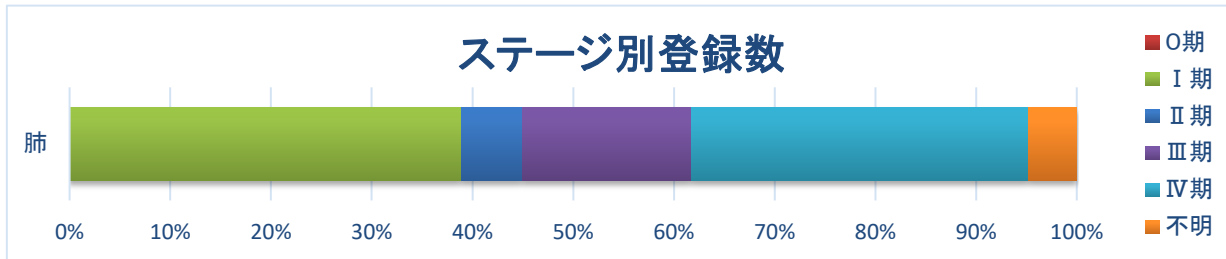
### 1. 年齢階級別登録数

	男性	女性
10～19歳	0	0
20～29歳	0	0
30～39歳	2	0
40～49歳	14	3
50～59歳	49	18
60～69歳	125	52
70～79歳	137	71
80歳以上	123	67
合計	450	211



### 2. ステージ別登録数

	件数	割合
0期	0	0%
I期	257	39%
II期	40	6%
III期	111	17%
IV期	221	33%
不明	32	5%
合計	661	100%

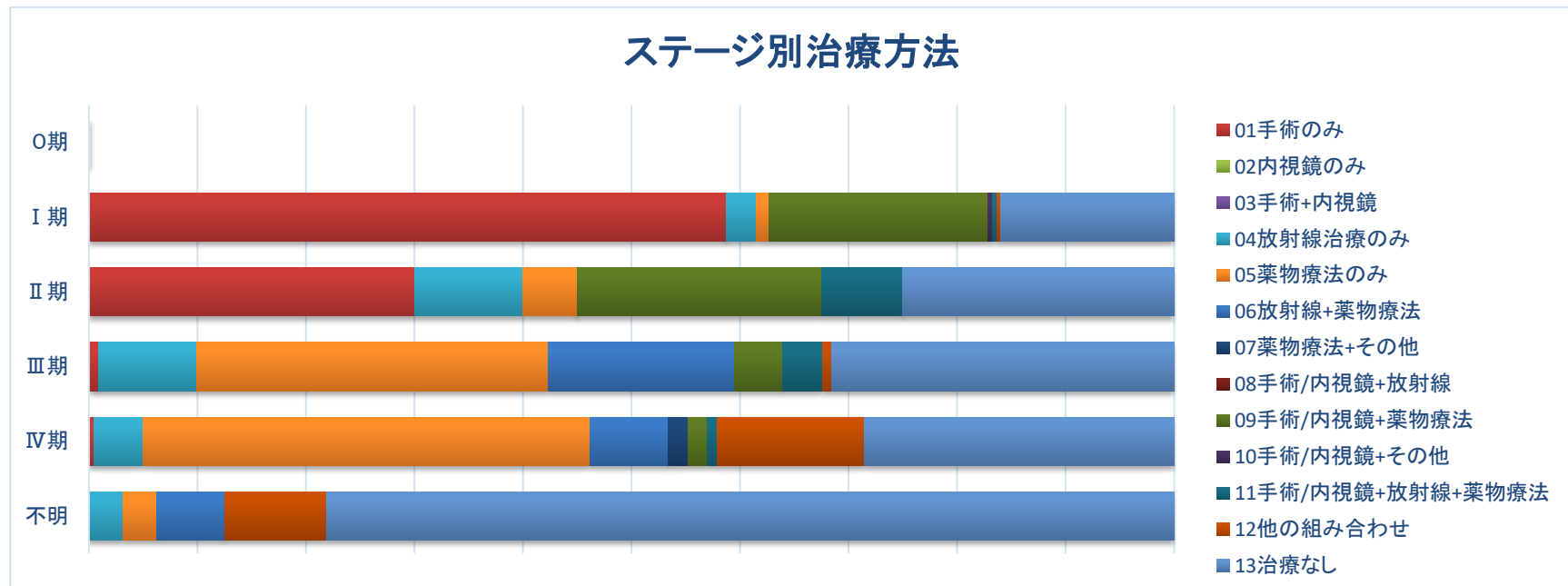


### 3. ステージ別治療方法

註) %は、ステージ毎の治療方法別割合を示す

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	0期	I期	II期	III期	IV期
01手術のみ	0	151	12	1	1	0	0%	59%	30%	1%	0%
02内視鏡のみ	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%
03手術+内視鏡	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%
04放射線治療のみ	0	7	4	10	10	1	0%	3%	10%	9%	5%
05薬物療法のみ	0	3	2	36	91	1	0%	1%	5%	32%	41%
06放射線+薬物療法	0	0	0	19	16	2	0%	0%	0%	17%	7%
07薬物療法+その他	0	0	0	0	4	0	0%	0%	0%	0%	2%
08手術/内視鏡+放射線	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%
09手術/内視鏡+薬物療法	0	52	9	5	4	0	0%	20%	23%	5%	2%
10手術/内視鏡+その他	0	1	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%
11手術/内視鏡+放射線+薬物療法	0	1	3	4	2	0	0%	0%	8%	4%	1%
12他の組み合わせ	0	1	0	1	30	3	0%	0%	0%	1%	14%
13治療なし	0	41	10	35	63	25	0%	16%	25%	32%	29%
合計	0	257	40	111	221	32	-	100%	100%	100%	100%

### ステージ別治療方法



## 5. 部位別各種集計結果のまとめ

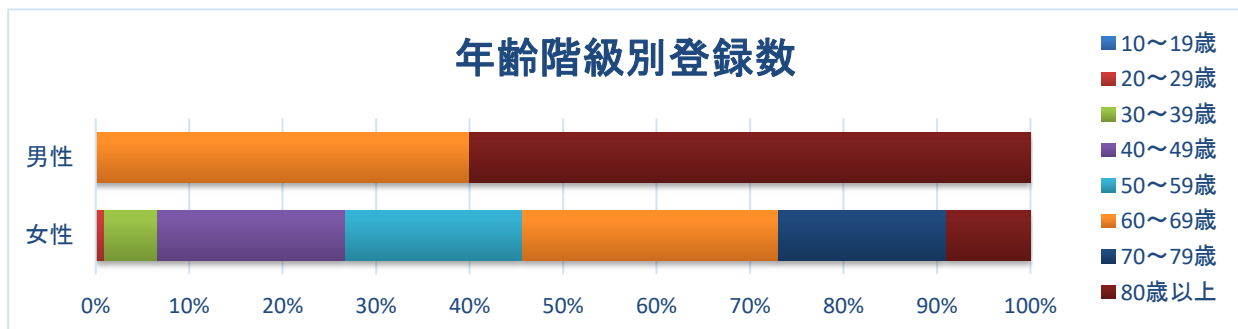
部 位： 乳房

診断日： 2012/01/01 ~ 2012/12/31

乳がんは、男性は、60歳代に2名、80歳以上が3名で、女性は、40歳代から60歳代の範囲でピークがあり、60歳代が最も多い。ステージ別には、0期は5%、I期とII期で併せて70%と大半を占め、III期とIV期は9%、4%と少ない。ステージ別の治療方法を観察すると、すべてのステージで「手術のみ」と「治療なし」(0期以外)はともに0%から18%で少ない。0期では「手術のみ」が35%で最も多く、「手術/内視鏡+薬物療法」が26%、「手術/内視鏡+放射線+薬物療法」が30%と多様である。I期、II期、III期では「手術/内視鏡+薬物療法」が29%から45%、「手術/内視鏡+放射線+薬物療法」が40%から25%で推移し、併せて7割を占める。IV期では「薬物療法のみ」が40%に増加し、「手術/内視鏡+薬物療法」の33%と併せると7割強を占める。

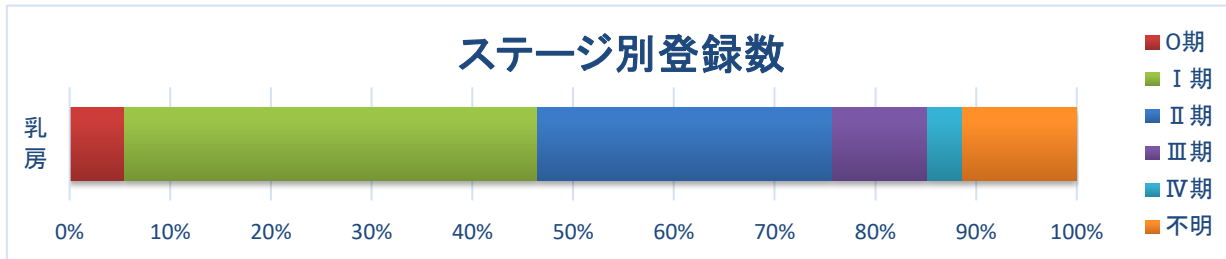
### 1. 年齢階級別登録数

	男性	女性
10~19歳	0	0
20~29歳	0	4
30~39歳	0	24
40~49歳	0	85
50~59歳	0	80
60~69歳	2	116
70~79歳	0	76
80歳以上	3	38
合計	5	423



### 2. ステージ別登録数

	件数	割合
0期	23	5%
I期	174	41%
II期	124	29%
III期	40	9%
IV期	15	4%
不明	48	11%
合計	424	100%

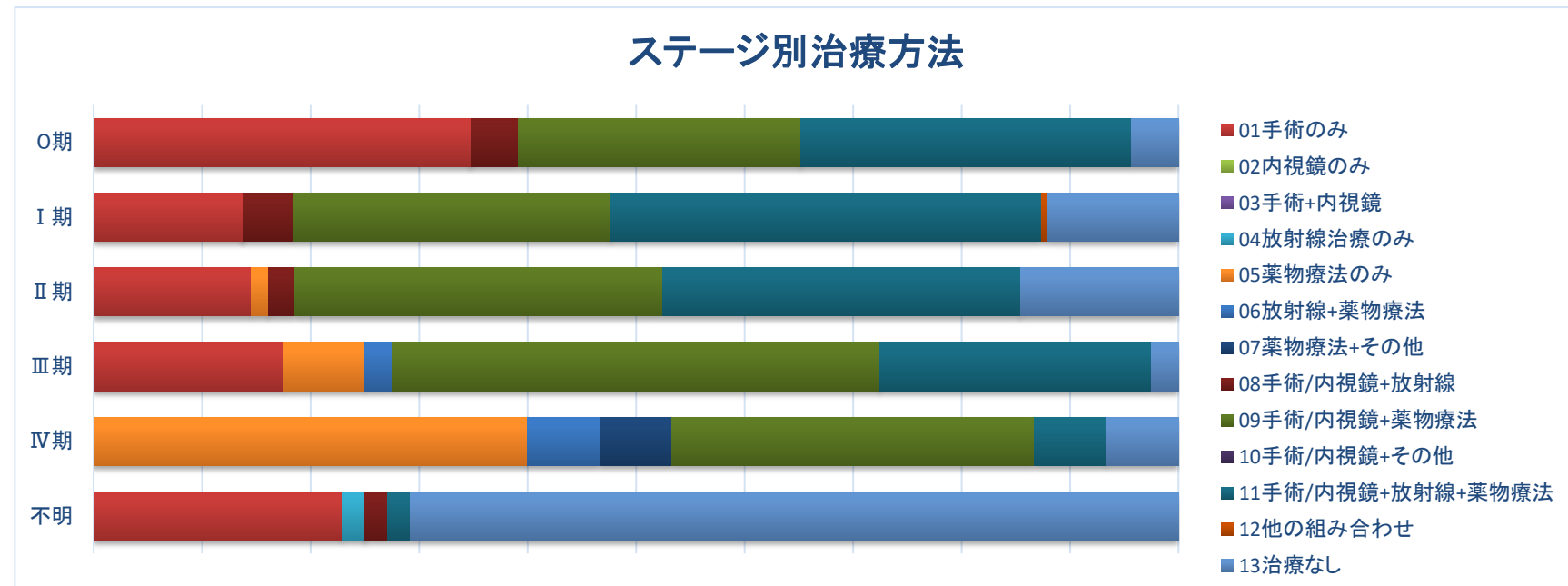


### 3. ステージ別治療方法

註) %は、ステージ毎の治療方法別割合を示す

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	0期	I期	II期	III期	IV期
01手術のみ	8	24	18	7	0	11	35%	14%	15%	18%	0%
02内視鏡のみ	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%
03手術+内視鏡	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%
04放射線治療のみ	0	0	0	0	0	1	0%	0%	0%	0%	0%
05薬物療法のみ	0	0	2	3	6	0	0%	0%	2%	8%	40%
06放射線+薬物療法	0	0	0	1	1	0	0%	0%	0%	3%	7%
07薬物療法+その他	0	0	0	0	1	0	0%	0%	0%	0%	7%
08手術/内視鏡+放射線	1	8	3	0	0	1	4%	5%	2%	0%	0%
09手術/内視鏡+薬物療法	6	51	42	18	5	0	26%	29%	34%	45%	33%
10手術/内視鏡+その他	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%
11手術/内視鏡+放射線+薬物療法	7	69	41	10	1	1	30%	40%	33%	25%	7%
12他の組み合わせ	0	1	0	0	0	0	0%	1%	0%	0%	0%
13治療なし	1	21	18	1	1	34	4%	12%	15%	3%	7%
合計	23	174	124	40	15	48	100%	100%	100%	100%	100%

### ステージ別治療方法 (Stage-specific Treatment Methods)



## 5. 部位別各種集計結果のまとめ

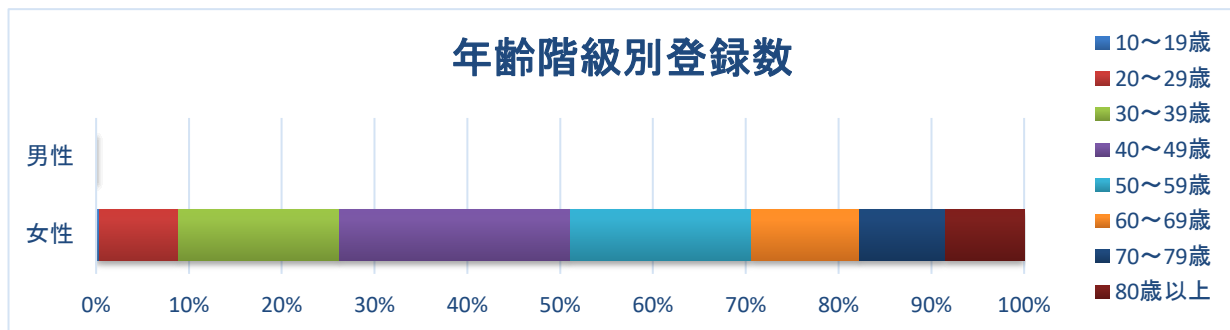
部 位： 子宮

診断日： 2012/01/01 ~ 2012/12/31

子宮がんは、他のがんと比べ好発年齢が低く、40歳代がピークで、その後50歳代、60歳代と年代とともに減少する。ステージ別には、0期とI期がともに33%、35%と多く、次いでII期は9%に減少し、III期、IV期ともに6%と少ない。ステージ別の治療方法を観察すると、0期では「手術のみ」がほとんどで92%を占めるが、I期では「手術のみ」は63%、「手術/内視鏡+薬物療法」が14%、「治療なし」が16%となる。次いで、件数は少なくなるが、II期では、「治療なし」が31%で最も多く、「手術のみ」と「放射線治療のみ」、「放射線+薬物療法」、「手術/内視鏡+薬物療法」を併せると57%を占める。III期では、「治療なし」が29%、「手術/内視鏡+薬物療法」が24%、「放射線治療のみ」と「放射線+薬物療法」がともに18%を占める。IV期では、「治療なし」は59%に増加、「薬物療法のみ」や「放射線+薬物療法」、「手術/内視鏡+薬物療法」を併せると4割強となる。

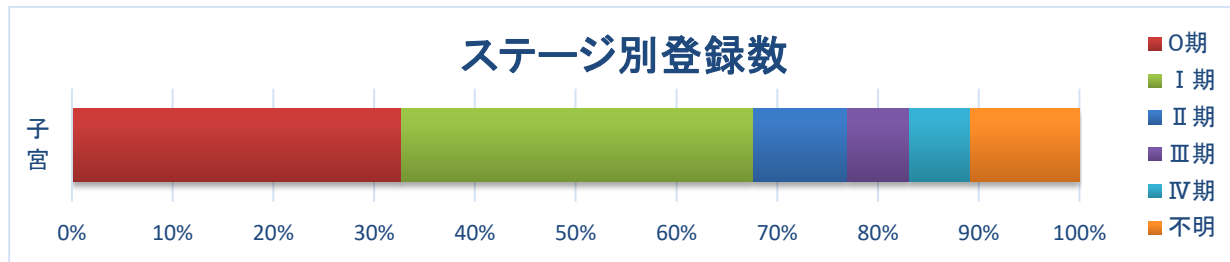
### 1. 年齢階級別登録数

	男性	女性
10～19歳	0	1
20～29歳	0	24
30～39歳	0	49
40～49歳	0	70
50～59歳	0	55
60～69歳	0	33
70～79歳	0	26
80歳以上	0	24
合計	0	282



### 2. ステージ別登録数

	件数	割合
0期	91	33%
I期	97	35%
II期	26	9%
III期	17	6%
IV期	17	6%
不明	30	11%
合計	278	100%

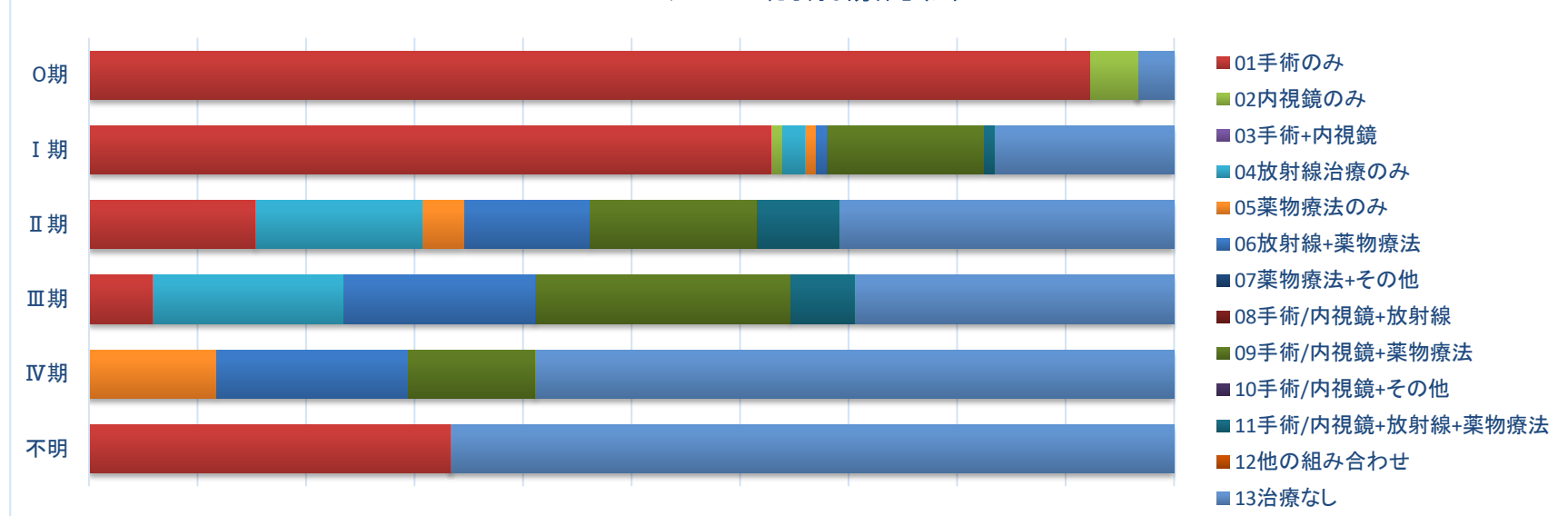


### 3. ステージ別治療方法

注) %は、ステージ毎の治療方法別割合を示す

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	0期	I期	II期	III期	IV期
01手術のみ	84	61	4	1	0	10	92%	63%	15%	6%	0%
02内視鏡のみ	4	1	0	0	0	0	4%	1%	0%	0%	0%
03手術+内視鏡	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%
04放射線治療のみ	0	2	4	3	0	0	0%	2%	15%	18%	0%
05薬物療法のみ	0	1	1	0	2	0	0%	1%	4%	0%	12%
06放射線+薬物療法	0	1	3	3	3	0	0%	1%	12%	18%	18%
07薬物療法+その他	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%
08手術/内視鏡+放射線	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%
09手術/内視鏡+薬物療法	0	14	4	4	2	0	0%	14%	15%	24%	12%
10手術/内視鏡+その他	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%
11手術/内視鏡+放射線+薬物療法	0	1	2	1	0	0	0%	1%	8%	6%	0%
12他の組み合わせ	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%
13治療なし	3	16	8	5	10	20	3%	16%	31%	29%	59%
合計	91	97	26	17	17	30	100%	100%	100%	100%	100%

### ステージ別治療方法 (Stage-specific Treatment Methods)



## 5. 部位別各種集計結果のまとめ

部 位： 前立腺

診断日： 2012/01/01 ~ 2012/12/31

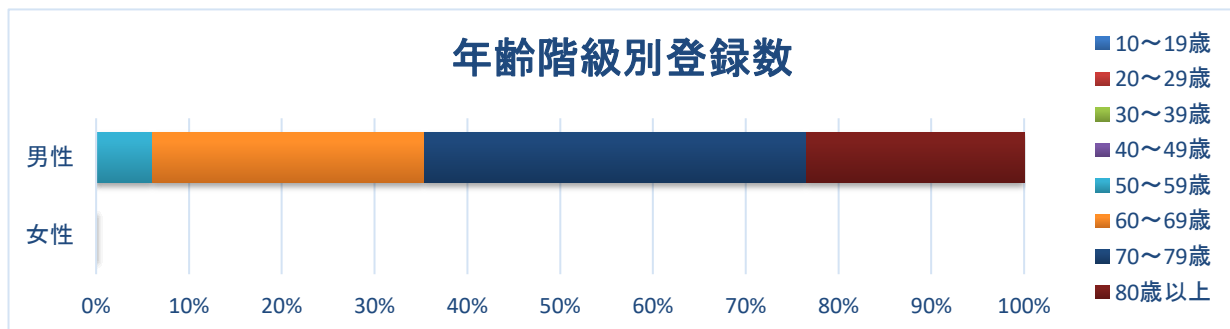
前立腺がんは、60歳以上がほとんどで94%を占め、70歳代が最も多い。

ステージ別には、I期とII期がともに30%、39%で最も多く69%を占め、III期は9%と減少し、IV期は16%とやや増加する。

ステージ別の治療方法を観察すると、I期、II期では「手術のみ」、「薬物療法のみ」と「治療なし」がともに16%から35%の範囲で推移し、これらを併せると約8割を占める。III期、IV期では「薬物療法のみ」が49%から70%、「放射線+薬物療法」が28%から3%で推移し、併せて8割弱を占め、「治療なし」は8%、16%で少ない。

### 1. 年齢階級別登録数

	男性	女性
10～19歳	0	0
20～29歳	0	0
30～39歳	0	0
40～49歳	0	0
50～59歳	27	0
60～69歳	131	0
70～79歳	184	0
80歳以上	105	0
合計	447	0



### 2. ステージ別登録数

	件数	割合
I期	136	30%
II期	175	39%
III期	39	9%
IV期	73	16%
不明	24	5%
合計	447	100%



### 3. ステージ別治療方法

註) %は、ステージ毎の治療方法別割合を示す

	I期	II期	III期	IV期	不明	I期	II期	III期	IV期
01手術のみ	40	51	3	2	0	29%	29%	8%	3%
02内視鏡のみ	1	0	0	0	3	1%	0%	0%	0%
03手術+内視鏡	1	0	0	0	0	1%	0%	0%	0%
04放射線治療のみ	6	9	0	0	0	4%	5%	0%	0%
05薬物療法のみ	32	61	19	51	2	24%	35%	49%	70%
06放射線+薬物療法	11	14	11	2	0	8%	8%	28%	3%
07薬物療法+その他	1	0	0	0	0	1%	0%	0%	0%
08手術/内視鏡+放射線	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
09手術/内視鏡+薬物療法	8	12	3	5	2	6%	7%	8%	7%
10手術/内視鏡+その他	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
11手術/内視鏡+放射線+薬物療法	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%
12他の組み合わせ	1	0	0	1	1	1%	0%	0%	1%
13治療なし	35	28	3	12	16	26%	16%	8%	16%
合計	136	175	39	73	24	100%	100%	100%	100%

### ステージ別治療方法

